

X線スペクトロスコーピー用デジタルシグナルプロセッシング (DSP) 機能を搭載した放射線計測装置です。従来のスペクトロスコーピーアンプを使わずに、SDD、Si(Li)、SSD、SiPinなどの検出器のプリアンプ信号を直接入力し、高速ADC (100MHz・14-bit) と高集積FPGAにてデジタル信号処理を行います。計測データはHisto, Quick scanがあり、ネットワーク経由でPCへ転送します。アプリケーションは無償で付属します。

特徴

- 入力：4チャンネル、同時サンプリング
- 分解能：19素子SSDの場合
 @5.9keV 139eV、Peaking Time 6μs
 250eV、Peaking Time 0.5μs ※アナログ0.25μs相当
SDD (高分解能タイプ) の場合
 125eV、Peaking Time 2μs
 145eV、Peaking Time 0.5μs ※アナログ0.25μs相当
- スループット：1Mcps 以上
- モード：Histogram, Quick-scan
- 多機能：スペクトロスコーピーアンプ, タイミングフィルタアンプ, CFD, 入力及びフィルタ波形出力DAC
- 付属品 データ収集ソフトウェア
 アプリケーション及びハード・ソフトマニュアル付き

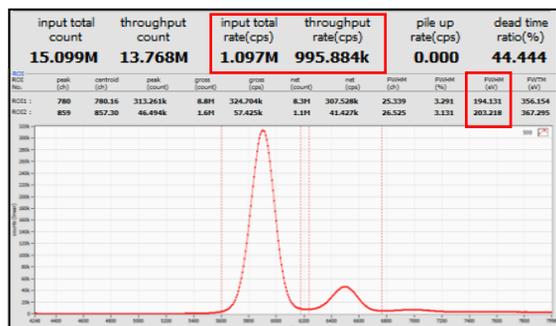
Quick-scanデータ例

Event#1	CH1 4096ch	CH2 4096ch	CH3 4096ch	CH4 4096ch
Event#2	CH1 4096ch	CH2 4096ch	CH3 4096ch	CH4 4096ch
:				
Event#N	CH1 4096ch	CH2 4096ch	CH3 4096ch	CH4 4096ch

Quick-scanモードとは、時間分解測定を行うもので、外部トリガタイミング(最小10ms) 間隔でその間のヒストグラムデータをPC側に送信し、PC側で連続してHDDにデータを保存するモードです。QXAFS測定に最適です。

仕様

アナログ入力	4CH, LEMOコネクタ, 入力インピーダンス1kΩ
Coarse Gain	x1, x4, x10, x20
Fine Gain	x0.5~x1.5
ADC	入力信号±1V, サンプリング100Mps, 分解能14-bit
ADC Gain	4096, 2048, 1024, 512, 256チャンネル
Trapezoidal Filter	0.05~12μs
デジタル信号処理	Baseline Restorer, Pileup Rejecter, CFD PCから全パラメータ設定
Quick-scanモード	最小時間間隔10ms データサイズ : 32768byte (= 2byte×4CH×4096ch)
外部端子	フィルタ波形出力, クロック入力, GATE (Trigger) 入力, VETO入力, クリア入力,
通信インターフェース	TCP/IP, ギガビットイーサ
外形寸法	NIM1幅 34(W) x 221(H) x 249(T) mm *コネクタ除く
重量	約900g



放射光照射試験

Mnターゲット, ICR 1.1Mcps, OCR 1.0Mcps, FWHM 194eV@5.9keV MnKa 0.15μsPT

[弊社ホームページ](#)

※写真はイメージです。
 ※記載内容は予告なく変更することがあります。



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆

株式会社 テクノエーピー

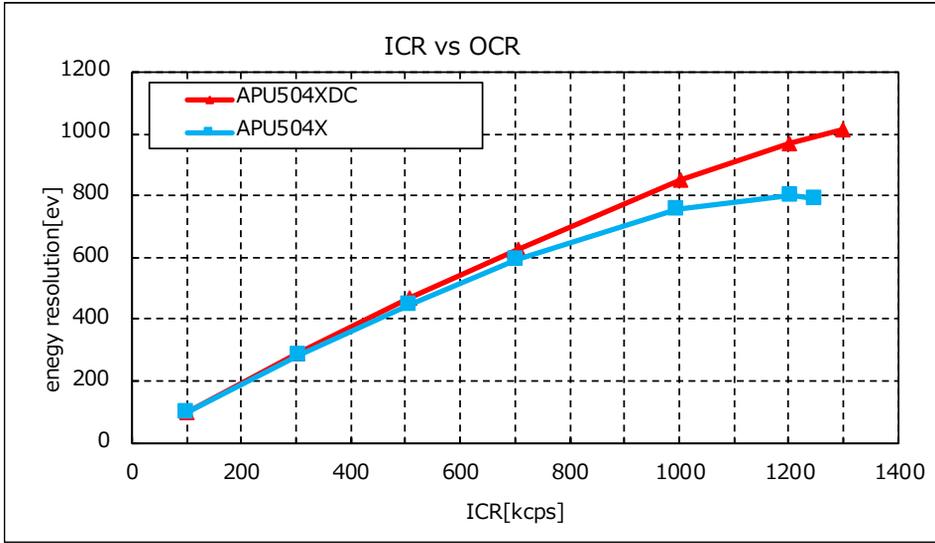
〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

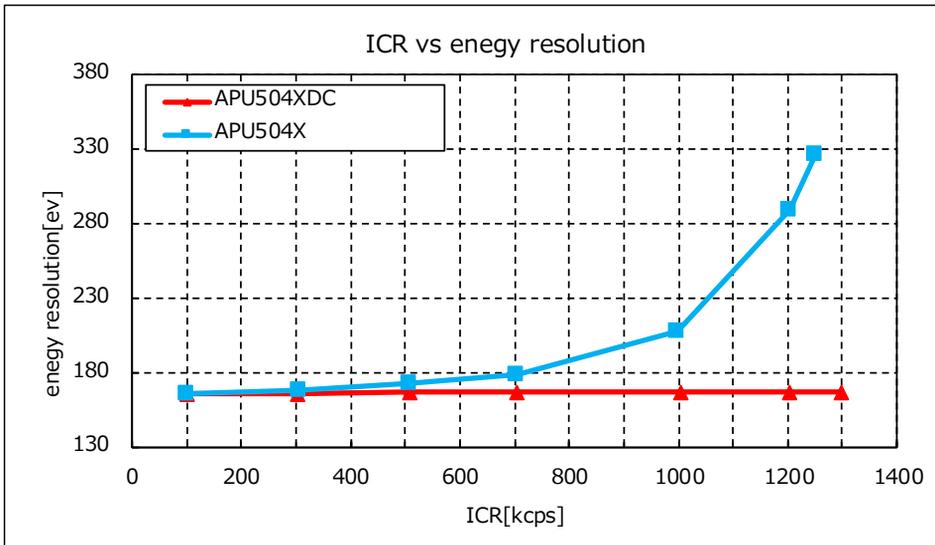
☎ 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com

計数率



分解能



弊社ホームページ

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆

株式会社 テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

📠 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com